山口大学公開講座(特別講座)『実用講座 真空技術の基礎と応用』

◇◆◇平成27年度 受 講 生 募 集 要 領◇◆◇

※ ホームページもご覧ください。

⇒ http://www.vacuum.eng.yamaguchi-u.ac.jp/

◆受講資格

関連企業の技術者、経営者、その他関心のある方(年齢は問いません)。

◆申込時期

		コース及びテーマ	開催時期(コマ数)	申込時期	定員	l
		() 巨空 字コース	9/25~10/17 の金・土曜日	7~9月	講義	20名
Ι.	真空基礎 技術		(講義 12 コマ		短期実習	12名
講義	12/11		短期実習・演習各 6 コマ)		演習	8名
短期		② 真空プロセスコース	10/23~11/6 の金・土曜日	7~10 月	講義	20名
実習	真空応用 技術	② 真空プロセスコース	(講義 10 コマ/短期実習 6 コマ)	7~10 月	短期実習	6名
演習		③ マイクロ加工コース	11/20~12/4 の金・土曜日	7 11 🗆	講義	20名
			(講義 10 コマ/短期実習 6 コマ)	7~11 月	短期実習	6名
Ⅱ. 実践型	真空基礎 技術	テーマは受講者の	応相談	随時	7名	1
実習	真空応用 技術	相談に応じます。	NLV11 DVX	MG144	7名	1
Ⅲ. 出張講座	真空技術	テーマは受講者の 相談に応じます。	応相談(3 コマ以上)	随時	5 名以上	

※複数コースのお申し込みも可能です。

◆実施場所

山口大学 大学院理工学研究科・常盤キャンパス (山口県宇部市常盤台 2-16-1)

※真空応用技術の一部は、山口県産業技術センター(山口県宇部市あすとぴあ 4-1-1)にて実施

◆受講料

		真空工学コース	48,000 円
I.講義/短期実習	講義	真空プロセスコース	38,000 円
/演習		マイクロ加工コース	38,000 円
	短期実習・演習	各コース	20,000 円
Ⅱ. 実践型実習	Ⅱ. 実践型実習 テーマや日程		
Ⅲ. 出張講座	まずは	お問い合わせください。	

◆出張講座

5名以上の受講者が集まる場合、講師を派遣する「出張講座」の実施も可能です。 講座内容や実施時期など、まずはお気軽にご相談ください。

<実績> ・H26年度「真空の世界(講義)」11月の1日間 (中国地方)

- ・H25年度「真空技術とその応用(講義)」11月の1日間 (中国地方)
- ・H24年度「真空技術講習(講義・演習)」12月の2日間 (東海地方)
- ・H23 年度「真空技術講習(講義・演習)」 3月の2日間 (東海地方)
- ・H22年度「真空技術講習(講義・演習)」3月の3日間 (東海地方)
- ・H21 年度「高付加価値装置製造のための真空装置技術の教育・研修」11~12 月の9日間(中国地方)

◆お申し込み

[お申し込み受付期間]

- I.講義/短期実習/演習: 7月1日(水)より ※定員となり次第締め切りますので、お早めにお申し込み下さい。
- Ⅱ. 実践型実習: 随時 (まずはお問い合わせください。)
- Ⅲ. 出張講座 : 随時 (まずはお問い合わせください。)

[お申し込み方法]

- 1. Web 登録: 下記、登録フォームにご入力の上、送信下さい。
 - ⇒ http://www.vacuum.eng.yamaguchi-u.ac.jp/touroku.html
- 2. E メール、電話、FAX でのお申込み:

①氏名(フリガナ)、②所属機関、③所属部署、④所在地、⑤電話番号、⑥FAX番号、⑦Eメールアドレス、⑧受講希望コースを下記までお知らせ下さい。

≪お問合せ、お申込み先≫ 山口大学工学部 総務企画課 総務企画係

TEL: 0836-85-9030 FAX: 0836-85-9016 E メール: **shinku@yamaguchi-u.ac.jp**

※電話受付の場合 月曜~金曜 10:00~16:00 (祝祭日は除く)

- ※受付は先着順で、定員となり次第、締め切らせていただきます。
- ※受付後、登録内容確認のメールをお送り致します。
- ※講座開講日1週間前までに、詳細なご案内を送付いたします。

◆受講料の納入方法

- ・受付後、金融機関名・口座番号・口座名を通知致しますので、期日までにお振込み下さい。
- ・納入期間内に受講料の振込みが確認できない場合は、辞退されたものとみなします。 (前もって辞退が分かっている場合は、**必ず事前にご連絡下さい**。)
- ・なお、お申し込み後、受講を取りやめられても、**お振込みいただいた受講料はお返しできません** ので、ご注意下さい。
 - ※※※※ 取得した情報については、個人情報保護の観点から厳重に管理いたします。 また、次の目的以外には使用いたしません。 ①当該講座への登録及び受講に関する連絡 ②今後の公開講座等の案内及び統計情報の作成

平成 27 年度 山口大学公開講座(特別講座)『実用講座 真空技術の基礎と応用』 http://www.vacuum.eng.yamaguchi-u.ac.jp/

主催 / 山口大学 大学院理工学研究科 山口大学 地域未来創生センター

協力 / (地独)山口県産業技術センター 山口大学 大学研究推進機構微細加工支援室

支援 / (有) 山口ティー・エル・オー

《お問い合わせ、お申し込み先》

山口大学工学部 総務企画課 総務企画係

TEL: 0836-85-9030 FAX: 0836-85-9016 〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1

Email: shinku@yamaguchi-u.ac.jp

平成27年度 山口大学公開講座(特別講座)『実用講座 真空技術の基礎と応用』

時 間 割

真空工学コース 9月末~10月

		9:00~10:30	10:50~12:20	13:20~14:50	15:10~16:40	
講義	9月25日(金)		真空工学の基礎 (気体分子運動論1)	真空工学の基礎 (気体分子の流れ)	真空工学の基礎 (気体分子運動論2)	
	9月26日(土)		真空工学の基礎 (真空排気過程と蒸気圧)	真空工学の基礎 (表面と分子の相互作用)	真空工学の基礎 (ガス分子の吸着・滞在・ 脱離の動的過程)	
	10月 2日(金)		真空材料	真空ポンプと 排気系(1)	真空ポンプと 排気系(2)	
	10月 3日(土)		真空計測	真空部品と 可動機構	真空システム	
短期実習	10月 9日(金)	真空排気実習				
実習	10月10日(土)	リークテスト実習				
演習	10月16日(金)		表面·真空科学 演習(1)	表面·真空科学 演習(2)	表面·真空科学 演習(3)	
	10月17日(土)		真空技術演習(1)	真空技術演習(2)	真空技術演習(3)	

T						
	講師	* 色付は外部	邓講師(敬称略)	教室		
	高橋主人	高橋主人	高橋主人	D講義棟 D32		
	栗巣普揮	栗巣普揮	栗巣普揮	D講義棟 D32		
	栗巣普揮	林 義孝	林 義孝	D講義棟 D32		
	林 義孝	林 義孝	栗巣普揮	D講義棟 D32		
	栗巣普揮					
	栗巣	普揮		中核 人材 実習室		
	栗巣普揮	栗巣普揮	栗巣普揮	D講義棟 D32		
	栗巣普揮	栗巣普揮	栗巣普揮	電気 電子棟 105		

真空プロセスコース 10月末~11月

		9:00~10:30	10:50~12:20	13:20~14:50	15:10~16:40	
	10月23日(金)		PVD(1) 原理と装置構造	PVD(2) 原理と装置構造	PVD(3)/CVD(1) 原理と装置構造	
講義	10月24日(土)	CVD(2) 原理と装置構造	PVD(4)/CVD(3) デパイス応用と技術動向	薄膜形成装置の アレンジー手法-	薄膜形成装置の アレンジー演習-	
	10月30日(金)		デバイス開発の為の 表面・界面分析技術(1)	デバイス開発の為の 表面・界面分析技術(2)	評価と計測 一薄膜材料評価ー	
短期	10月31日(土)	薄膜形成実習				
実習	11月 6日(金)	薄膜評価実習(FE-SEMによる表面解析)				

講師		*色付は外部講師(敬称略)		教室	
	岡田繁信	岡田繁信	岡田繁信	D講義棟 D32	
岡田繁信	岡田繁信	岡田繁信	岡田繁信	D講義棟 D32	
	大岩 烈	大岩 烈	大岩 烈	D講義棟 D32	
	中核 人材 実習室				
山口県産業技術センターで実施					

マイクロ加工コース 11月末~12月

		9:00~10:30	10:50~12:20	13:20~14:50	15:10~16:40	
講義	11月20日(金)		微細加工工程の 概要と技術動向	リソグラフィ技術(1)	リソグラフィ技術(2)	
	11月21日(土)	エッチング手法と 技術動向	ドライエッチング 技術	ドライエッチング の基礎(1) ープラズマー	ドライエッチング の基礎(2) -エッチング特性-	
	11月27日(金)		エッチング精度と 歩留まり	ドライエッチング装置 のアレンジー手法 –	ドライエッチング装置 のアレンジー演習 –	
短期	11月28日(土)	リソグラフィ実習				
実習	12月 4日(金)	エッチング実習				

	講師	* 色付は外部	3講師(敬称略)	教室		
	原田義隆	原田義隆	原田義隆	D講義棟 D32		
浅田裕法	高橋主人	高橋主人	高橋主人	D講義棟 D32		
	高橋主人	高橋主人	高橋主人	D講義棟 D32		
	浅田裕法					
	浅田裕法					